



# 中村みなのる県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

**人育成確保対策室**  
中村議員 2月に千葉県児童相談所の令和3年度児童虐待件数が発表されたが、件数は増加の二途を辿っている。また、職員の大増員により、経験5年未満の職員が全体の約半分という。更に国は、5年度か

ら増員する方針を示しており、児童相談所の体制強化に層の取組が必要になる。そこで何うが、児童家庭課に「人育成確保対策室」を新設する理由は何か。  
**健康福祉部長** 国が新たな体制強化プランを示し、今後、ますます専門職員

等の増員が求められる中、本県においても職員の確保と定着を二層推進するため、「人育成確保対策室」の設置を行うものです。  
**対策室の具体的取組**  
中村議員 「対策室」では、具体的にどのような取組を行っているのか。

**知事** 今回設置を致します「対策室」では、今月策定した「千葉県児童福祉系専門職員人材発掘キャリアアッププラン」を具体化し、児童相談所で働く職員の職位に応じた研修や業務の経験等を体系的計画的に実践して人材の育成をしてまいります。

また、これらの取組を効果的に発信し、本県の児童相談所で働く魅力を知っていただく。この取組を効果的に発信し、本県の児童相談所で働く魅力を知っていただく。

**要望** 熱心な人育成の取組は、就職を考える人にとって職場選択の重要な判断材料であり、職員の定着にもつながると考える。一層の人材確保と育成に努めていただきたい。

**教育長** 引き続き拉致問題に関する図書について、収集を行っていると考えております。

## 児童相談所の体制強化

## 対策室新設し対応



2月県議会・予算委員会で質問する中村実県議

**総合企画部長** 県では、男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画計画を策定し、各種施策を推進しております。  
少子高齢化や人口減少、デジタル化やグローバル化の進展など社会が急速に変化

**拉致問題の選書・展示**  
中村議員 昨年12県議会の一般質問に対し、「拉致問題につきましても、北朝

鮮人権侵害問題啓発週間に合わせて関連書籍の紹介を予定しております」と答弁があったので、各館にお

ける展示を検証してきた。中央図書館の展示を見たところ、まず目に飛び込んできたのは、写真集「border korea」で、実際に開いてみても、拉致問題に関する写真や記述は見当たらなかった。拉致問題に関する展示や選書は、どのような基準で行ったのか。

**教育長** 県立図書館では、北朝鮮人権侵害問題啓発週間において、拉致被害者の著書など拉致問題に関係する図書や当該国の生活文化情勢などについて知ることができる資料を選書し、展示を実施し

## 「千葉県男女共同参画条例」

### 2月県議会・予算委員会

船橋市選出で2期目の中村実県議は、これまで一貫して追及している男女参画条例や「しんぶん赤旗」等について2月県議会・予算委員会で更に質問、執行部の考えをたどりました。また、地元・船橋の課題である船橋港や道路問題などの進捗状況や見通しを質問しました。その概要をお伝えします。

**男女共同参画条例**  
中村議員 多様性の条例制定について、これまでの議会答弁でも千葉県男女共同参画計画に基づいて施策を推進し、男女共同参画条例の制定を検討する

必要はない、と理解している。男女の区別が差別であるとか、男女の違いを思いやることまで問題視されるような条例は、必要ないと考える。参画計画に基づく施策推進で、その目的は達成されると考えるが、条例は必要なのか何う。

**農林水産部での購読**  
中村議員 平成30年10月の決算委員会での問題を提起し、令和元年6月

性的志向や多様性に対する偏見や誤った認識に基づく差別などにより、様々な悩みを抱えていると認識しております。

産部では、各種施策の立案実施等に当たり、様々な機会や方法を通じて情報収集を行っております。

## 十二分な議論を

## しんぶん赤旗 公費購読 精査せよ

今回の質問に際し、県の各部署・課の購読部数を調査したところ、38部の購読が予定されているとのことだった。理解できない理由で

**要望** 県民におよそ理解できない理由を述べていること何か思うことではないか。来年度の予算委員会でも、改めて質問するので、引き続きの精査を強く求める。

## 拉致問題の選書・展示 図書館の姿勢に疑問

**拉致問題に関する図書**  
中村議員 残念ながら、文科省からの事務連絡をどう理解認識し、どのような考えで展示したか、その姿勢が顕著に表れた事例であり、由々しき問題であるので、今後も検証作業を進めて行きたい。

また、図書館の姿勢は、選書にも顕著に表れる。12月議会の答弁では「今後とも拉致問題に関する図書についても、県民の調査研究に資する資料の一つとして収集を行う」とのことだが、考えに変わりはないか。



# 埋設物の迂回 着工へ

## 国道14号線 宮本の横断歩道橋

# 各地で進む道路整備

## 老朽化した「船橋港」 国と連携し整備を

### 老朽化した海岸施設

中村議員 千葉港船橋地区の護岸や水門・排水機場などの海岸保全施設の多

くは、昭和40年代に建設され、既に50年以上経過して老朽化し、また耐震性能のない施設もあるという。



執行部の答弁を聞く中村県議

このような中、日の出地先から浜町地先の延長約2km区間は、直背後に住宅や企業が密集した狭隘な地で、高度な技術が必要な大規模事業となり、早期の整備が望まれる。

また、県の事業区間でも国と足並みを揃えた老朽化対策や耐震化が重要だ。

そこで何うが、千葉港船橋地区の令和5年度の県の事業内容は、どのようなも

のか。

県土整備部長 県では現在、船橋地区の西浦地先から日の出地先で、護岸の耐震化や長寿命計画に基づく水門、排水機場の設備更新を進めております。

令和5年度は、栄水門取り付け護岸の耐震化や供用後48年が経過している西浦排水機場のポンプ用エンジンの更新を行う予定です。

### 国や船橋市との協力

中村議員 私は昨年10月、地元説明会で国の事業概要を聞いた。国の事業期間は、令和4年度から12年間で、総事業費は300億円。県民の安全と安心を確

保するためには、大規模な工事が必要ながよく理解できた。

そこで何うが、県は、直轄事業に対して、どのように取り組んで行くのか。

知事 ゼロ地帯を抱える地域を、高潮等の災害から守るための水門、排水機場の耐震改修や護岸のかさ上げは重要であり、県、船橋市などが連携して国による事業化を強く要望した結果、今年度から新規事業化されたところです。

来月には日の出胸壁のかさ上げ工事に着手します。引き続き船橋市と連携して地元調整を図るなど、

### 要望 私も、船橋地区 海岸保全施設耐震 化促進協議会の一員として

国の事業に協力してまいります。

## 猫の二斉不妊手術 移動手術車導入を

### 移動手術車の導入

中村議員 多頭飼育崩壊や地域猫活動で、猫の二斉不妊手術などに尽力している団体と船橋市が連携し、動物の福祉推進に取り組んでいる。

現場や地域の拠点に移動手術車を導入して不妊手術

事業の進捗が図られるよう、しっかりと活動していきたいと思うので、県としても、事業の推進に当たり、予算の確保をお願いする。

中村議員 県も同様に連携すべきと思うが、どうか。保健医療担当部長 民間団体との連携は、様々な問題の解決に向けて有効な方策であることから、県としても、今後とも幅広く連携を図ってまいります。

保健医療担当部長 船橋市の事例は、行政のみの対応が困難である多頭飼育問題等の解決に向けて、官民が

り、これまでに中山競馬場側の0.3kmを供与しております。

現在、国道14号中山競馬場入口交差点において、歩道整備とともに右折レーンの設置を含めた交差点改良工事を実施しております。

中村議員 都市計画道路本郷町古作町線は、船橋市湾岸部の京葉道路原木インターから、国道14号と交差し、県道市川印西線に至る道路で、船橋市内を南北に結ぶ重要な路線である。交通量も多く、国道14号の中山競馬場入口交差点では、右折車による渋滞が発生している。

このため県では、道路整備を進めているが、進捗状況はどうか。

県土整備部長 船橋市西船地先の0.5km区間で現道確保や交差点改良を行って

あり、県においては、地元の思いを汲み取って、引き続きしっかりと事業を進めるよう要望する。

### 成田街道の交差点改良

中村議員 国道296号、いわゆる成田街道は、匝瑳市を起点として船橋市まで結ぶ幹線道路だが、船橋市内で交通が集中し、交差点に右折レーンがないと等から渋滞が発生。このため県は、交差点の改良、歩道拡幅工事を進めてきた。

前原東地先の交差点改良の進捗状況はどうか。

県土整備部長 国道296号の前原駅付近では、280mの区間で2か所の交差点改良と両側の歩道確保を実施しており、交差点については右折レーン設置を2カ所とも今年度内に完了する予定です。

強く期待されているように

要望 地域と県をつなぐ議員としての役割を

強く期待されているように

## 中村みのる プロフィール

### 経歴

- 昭和42年9月生まれ  
西海神小、葛飾中、県立八千代高、中央大学法学部法律学科卒業
- 平成3年4月 住友重機械工業入社
- 平成11年4月 船橋市議会議員  
初当選(4期連続当選)
- 平成27年4月 県議会議員初当選  
(2期連続当選)

### 現職

- 県議会 健康福祉常任委員会  
副委員長

●県政と船橋市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

中村みのる 県議事務所

TEL.047(433)4047  
FAX.047(433)4024

〒273-0031 船橋市西船4-29-17 ルーラル5番館1F